



## 第3回中央港湾団交!!

3月28日(火)13:30より第3回中央港湾団交が開催された。冒頭、日港協より「前回、組合側から指摘のあった内容を含め回答したい」とし、4点について修正回答を行なった。

- 1. - (1) 船社団体、日港協加盟団体・事業者は協力要請文を今月中に発文する。荷主団体等については国交省と相談し提出先を検討中。
- 2. - (4) 見直しについては、1/4平日化・土曜休日要求も含め、賃金労働時間専門委員会で総括的に議論することとしたい。
- 2. - (5) 人員不足に対しては包括的な対応を労使で協議したい。
- 6. - (3) 早急に労使協議とする。

組合側は回答に対し、各々次の意見を出し、一旦休憩を申し入れた。

- 政府施策の要請文の取り組みは遅すぎる。地方港での荷主への要請文を早急に。
- 2. - (2) - ⑤の回答では、協定違反と捉えざるを得ない回答がある。撤回を求める。
- 「個別企業で対応する」といった回答に一切修正がない。

## 「行動の自由を保留」を宣言!

再開した団交で組合側は、参加者での回答の精査を行なったとして、回答の撤回と大幅な修正回答を求めるとともに、協議促進のために「行動の自由を留保」する宣言を文書にて表明した。

業側はそれを受け、事務折衝(4月4日)を申し入れてきた。組合は了解することの異存はないが、次回第4回の団交設定が重要だとして、日程調整を迫った。

業側は内部調整した結果として、4月12日(水)13:30を仮予定としたいとした。組合はこれを了承し、団交を終えた。

次回第4回中央港湾団交(仮)は4月12日(火)13時半より